

取組計画	実施状況	経営トップレビュー
<p>1. 安全目標 (1)人身事故件数 0件(前年度 1件) (2)有責事故件数 対前年3割削減(前年件数 14件)</p> <p>2. 安全に関する会議の開催 (1)経営会議(月1回) (2)事故防止集会(全社員、年3回) (3)運行管理者会議(月1回) (4)助役会議(年4回) (5)班長会議(年2回) (6)安全衛生会議(月1回) (7)整備管理者会議(年3回) (8)豊鉄グループ安全運輸委員会(年3回) (9)豊鉄グループ安全衛生委員会(月1回) (10)豊鉄バス、警察合同事故防止会議(年1回) (11)上期運輸安全マネジメントレビュー(年1回)</p> <p>3. 教育・訓練の実施 (1)運転士、ガイドに対する教育・訓練(事故防止集会開催時) (2)運転士技能研修(専門機関、年2回、各2名程度) (3)運行管理者一般講習他(年2回程度) (4)安全マネジメント研修(年2回程度、各1名) (5)事故惹起者研修(専門機関) (6)CS研修(年1回) (7)冬季対策実地研修(年1回) (8)コンプライアンス研修(年1回) (9)事故、災害に対する危機管理訓練の実施(年1回) (10)救急救命講習の実施(年1回) (11)外部講師による安全研修の実施(年1回) (12)安全意識アンケート調査の実施(年1回)</p> <p>4. 安全への投資 (1)輸送の安全に関する教育及び研修の確実な実施 (2)従業員の健康管理に関する施策の実施 (3)先進安全自動車(ASV)の導入 (4)デジタコ・ドラレコの全車装備 (5)安全確保のための予防整備の実施 (6)高性能モバイルアルコールチェッカーの装備 (7)運行管理、労務管理一体型システムの導入 (8)車内案内用DVDの作成 (9)点呼システムの改善</p>	<p>1. 安全目標 (1) 0件 (2) 事故件数 9件(前年14件) 達成</p> <p>2. 安全に関する会議の開催 (1)計画通り実施 (2)4・5月、8月、1月に実施 (3)計画通り実施 (4)4月、7月、9月に実施 (5)4月、7月、9月に実施 (6)計画通り実施 (7)10月、3月に実施 (8)8月、12月に実施 (9)計画通り実施 (10)12月に実施 (11)11月に実施</p> <p>3. 教育・訓練の実施 (1)4・5月、8月、1月に実施 (2)7月に実施(2名参加) (3)9月、12月に一般講習。1月に基礎講習を受講 (4)9月に実施 (5)7月に実施(2名参加) (6)3月に実施 (7)12月に実施 (8)3月に外部講師(東京海上日動)を招いて実施 (9)8月の事故防止集会時にサイドブレーキ操作研修を実施 3月に外部講師(豊橋市危機管理課)を招いて実施 (10)1月、2月、3月に実施 (11)8月にNEXCO中日本交通安全セミナーを実施 (12)3月に実施(年1回)</p> <p>4. 安全への投資 (1)4・5月、8月、1月に実施。 (2)人間ドック受診、インフルエンザワクチンの投与の推奨 (3)三菱ふそう製の最新型を5月に大型2両、10月に大型2両、 日野自動車製を6月に2両導入 (4)全車装備済み (5)計画通り実施 (6)計画通り実施 (7)運行管理、労務管理一体型システムの導入を検討中 (8)計画通り実施 (9)新点呼支援システムを導入</p>	<p>1. 安全目標 ・人身事故件数は「ゼロ」で目標を達成しました。 ・有責事故件数は、「前年の30%削減」という目標を達成することが出来ました。 ・事故件数が減少したことについては、前年の人身事故を教訓とし、事故防止に取り組んだ成果ですが、不注意による接触事故が度々発生しています。今後とも、基本動作の徹底、確認の励行など安全確保に努めてまいります。</p> <p>2. 安全に関する会議、教育・訓練の開催 ・年間で3回開催の事故防止集会では、ドラレコによる実際のヒヤリハット映像を教材とし、活発に意見交換をするなど安全意識の浸透とその向上がみられました。 ・また、外部講師によるコンプライアンス研修、教育担当による接遇研修、豊橋市防災危機管理課による防災講習ではあらためて安全に対する基本的な考え方や正しい所作の確認を行うことが出来ました。 ・今後は事故や災害など、異常時でのよりの確な対応などについて訓練をおこなう必要を感じています。</p> <p>3. 安全への投資 ・ASV付きの新型車導入以外に後付けの各種安全運転補助装置の装備を進めることが出来ました。 ・また、乗客用の自動音声装置の設置や案内DVD作成など車内事故防止に努めました。さらに事故、災害に備えて通信機器の導入を図りました。 ・今後とも安全の向上に関するきめ細やかな投資を積極的に行ってまいります。 (主な投資実績) ①先進安全自動車(ASV)の導入 大型車6両導入 ②衝突防止補助システム「モバイルアイ」の設置 39両導入 ③サイドビューモニターの設置 4両導入 ④シートベルト装着自動音声案内の設置 34両導入 ⑤災害・事故対應用IP無線の導入 5機導入</p> <p>4. その他の課題と取り組み ・要員不足による高齢化が課題であり、乗務員の健康に関する不安が高まっています。日頃からの健康管理の推進を図って参ります。 ・安全に対する意識の、全社員への浸透をより進めると同時に、接客サービス、お客様へのご案内などについてもレベルアップと均質化を進めてまいります。そのために、より分かりやすく、実践的な乗務員マニュアルを作成をめざします。 ・地震や台風など自然災害に備えるためにも、BCPの整備をはかります。</p>

取組計画	実施状況	経営トップレビュー
<p>5. 社員の健康管理 (1) 定期健康診断の確実な実施と的確な指導 (2) 睡眠時無呼吸症候群(SAS)検査の実施と的確な指導 (3) 補助制度の活用による人間ドック受診の推奨 (4) 産業医等によるメンタルヘルスのための個人カウンセリングの実施 (5) 社員の健康状態の把握による健康管理の徹底 (6) 最新健康管理機器の設置</p> <p>6. 内部監査と改善 (1) 名古屋鉄道による運輸安全マネジメント内部監査 (2) 豊橋鉄道による運輸安全マネジメント内部監査 (3) 会社トップ等による点呼状況、整備点検状況、出先勤務状況等の監査 (4) (1)、(2)、(3)の改善及び改善状況の確認</p> <p>7. 情報の共有化、公開 (1) 会社トップによる職場巡視、社員との意見交換会の実施 (2) ヒヤリハット情報の収集と活用 (3) 事故、苦情の原因究明と情報の共有 (4) 社内伝達システム等による情報の共有 (5) 輸送の安全確保に向けた取組の外部への公開 (6) 利用者への安全啓発活動の実施 (7) 他社事事故事例の紹介による安全啓発</p> <p>8. その他の取組み (1) 交通安全県民運動期間中の取組み(年4回) (2) 年末年始輸送安全総点検の実施 (3) 地域での交通安全教室の開催(警察、保育園との共催、年1回) (4) 無事故・無違反キャンペーンの実施 (5) 輸送の安全確保を含むBCPの整備 (6) 乗務員行動マニュアルの見直し</p>	<p>5. 社員の健康管理 (1) 診断結果を最終まで確認し、管理ノートなどで体調の把握に努めている。 (2) 要治療者、要注意者を把握し、随時体調確認を行っている。 (3) 実施済 (4) 7月に新入社員のフォローアップを実施 1月に実施 (5) 診断結果を最終まで確認し、管理ノートなどで体調の把握に努めている。 (6) 健康管理機器の設置を検討中</p> <p>6. 内部監査と改善 (1) 今年度は未実施 (2) 計画通り実施 (3) 4月、7月、9月、12月に実施 (4) 毎月の運行管理者会議にて改善及び改善状況の確認を実施</p> <p>7. 情報の共有化、公開 (1) 4・5月、7月、8月、1月に実施 (2) 事故防止集会にて活用し、事例を掲出。 (3) 経営会議、運行管理者会議にて協議し、事例を掲出。 (4) 随時「まもるん」にて発信 (5) ホームページにて公開 (6) シートベルト着用案内等の実施 (7) 点呼場周辺に掲示</p> <p>8. その他の取組み (1) 計画通り実施 (2) 12月・1月に実施 (3) 11月の交通安全教室に参加(警察、豊鉄バス、保育園との共催) (4) 昨年に引き続き、班別の「無事故マラソン」を実施 (5) 次年度作成に向け、整備検討中 (6) 次年度作成に向け、整理検討中</p>	<p>5. 社員の健康管理 ・診断結果による再検査者への追跡調査の確実な実施を行いました。 ・健康上注意を要する運転士は、健康管理ノートにより、点呼時や日常勤務中での管理の徹底を図りました。 ・人間ドックの補助制度の活用を推奨し、健康管理の強化を図りました。 ・メンタルヘルスチェックを実施し、心身両面の件管理に努めました。</p> <p>6. 内部監査と改善 ・内部監査については、概ね運輸安全マネジメント制度に沿って実施できたとの評価をいただきましたが、指摘事項については完全を図りません。</p> <p>7. 情報の共有化、公開 ・ヒヤリハット情報の活用と共有化については、事故防止集会で取り上げ意識向上を図るとともに、情報収集後は社内伝達システムで発信するなど迅速化に努めました ・利用者への安全啓発として、シートベルトの装着案内は、バス出発時ごとに確実に実施しました。 ・事故・災害に関する情報が速やかに伝達できるよう、報告連絡体制をより確実にしたいと思っております。</p> <p>8. その他の取組み ・社内独自の無事故キャンペーン(班別無事故運動)を実施し、安全意識、法令順守の強化を図りました。 ・交通安全運動期間中の地域運動に参加し、管内の事故防止に協力しました。 ・BCPの策定について、引き続き改善に努めてまいります。</p>